

消費者の権利と責任 ～石油製品から考える消費者の責任ある行動とは～

本時の目標

- ・自立した消費者としての責任ある消費行動や生活のしかたについて、考察したことを論理的に表現する。
- ・持続可能な社会の構築に向けて、限りある資源を有効に利用するための消費行動や生活の仕方について、工夫し創造し、実践しようとする。

本時の評価規準

思考・判断・表現	自立した消費者としての責任ある消費行動や生活の仕方について、考察したことを論理的に表現している。
主体的に学習に取り組む態度	持続可能な社会の構築に向けて、限りある資源を有効に利用するための消費行動や生活の仕方について、工夫し創造し、実践しようとしている。

	具体的な学習活動・内容	使用する教材・資料／指導上の留意点
導入	<p>①消費者の責任について知る。 「次の例は、消費者の5つの責任のうち、どの責任と関係があるか考えて線で結ぼう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Aの「リサイクル品を購入した」は環境への配慮責任かな。 ・Bの「商品の安全性を厳しくチェックした」は、批判的な意識をもつ責任だと思う。 ・Cの「フェアトレード商品について調べた」は、社会的関心への責任だな。 <p>「私たち消費者が創る未来について、権利と責任から考えよう」</p>	<p>前時までにC(1) 金銭の管理と購入の学習を終わらせ、消費者としての意識が高まっているタイミングで本時の学習に入る。</p> <p>①時間をかけすぎないようにする。(個人→一斉)</p>
展開	<p>②石油製品がたくさんあることに気付く。 「表の中に生活の中にある石油製品を書き出そう」</p> <p>◎シャープペンシル ◎定規 ◎のりの容器 ◎ペットボトル ◎化学繊維の服 ◎洗剤容器 ◎レジ袋 ◎電化製品のプラスチック部分 など ・こんなに多くものが石油からできているんだな。</p> <p>③石油の可採年数を知る。 「原料の石油の可採年数はどれくらいだろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・100年くらいかな。 ・あと50年しかないのか。 ・50年後はどうなるんだろう。 <p>④石油製品について、消費者の責任ある行動を考える。 「自分の消費生活で、石油製品に対して、どのような工夫をすれば、消費者として責任ある行動となるのか考えてみよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買うとき→必要なものを買う。 捨てるときのことを考えて買う。 ・使うとき→商品を大切に扱う。 適切に手入れやメンテナンスをする。 ・捨てるとき→自治体のルールに従って適切に廃棄する。 別の用途に再利用する。リサイクルに出す。 	<p>②できるだけたくさん考えさせる。分からない場合はヒントを与える。(個人→一斉)</p> <p>③-1 原料としての石油に注目させ、石油の可採年数が約50年であることを伝える。(一斉)</p> <p>③-2 直接エネルギーと間接エネルギーについて触れる。(一斉)</p> <p>④-1 買うとき、使うとき、捨てるときの場面に分けて考えさせる。(個人→小集団→一斉)</p> <p>④-2 理由を書かせるとよい。</p> <p>④-3 消費者の責任のうち「社会的関心への責任」「環境への配慮責任」について触れる。</p> <p>④-4 SDGsの17のゴールのうち、関連するものを紹介するのもよい。 [SDG12: つくる責任つかう責任] など</p> <p>④-5 自分ができそうな工夫に印をつけさせるのもよい。</p>
まとめ	<p>⑤消費者の権利との関わりについて考える 「上記の消費者としての責任ある行動は、次世代の子どもたちの消費者の権利のうち、どれと関わりがあるだろうか」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活の基本的なニーズが満たされる権利 ・私たちが行動を起こせば、次世代の子どもたちもエネルギーや石油製品を使うことができる。 	<p>⑤-1 今の自分の生活のしかたによって、次世代の子どもたちの消費者の権利を保障することにつながることに気付かせる。</p>

◆関連する内容

- ・家庭分野「B 衣食住の生活」
- ・社会科「エネルギー資源の供給と利用形態」

◆参考情報&データ入手先

- ・「わたしたちの暮らしとエネルギー」

学習課題

消費者の権利と責任 ～石油製品から考える消費者の責任ある行動とは～

年 組 番 名前

1. 次の行動例は、消費者の5つの責任のうち、どの責任と関係があるか考えて、線で結ぼう。

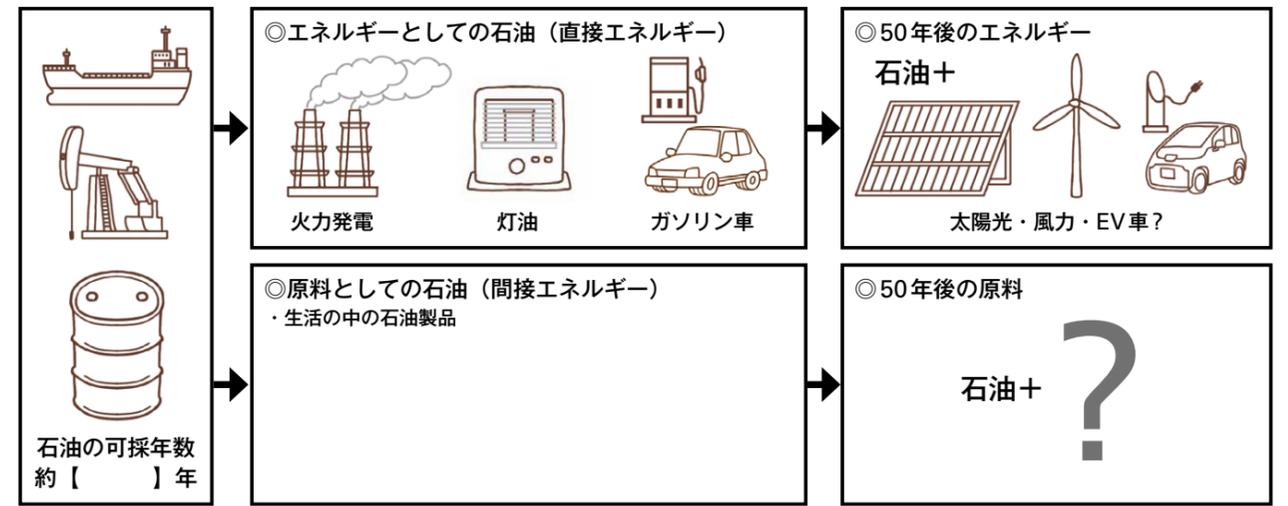
- A. リサイクル資源が使用された製品を積極的に購入した ●
- B. 購入した商品の品質や安全性などを厳しくチェックした ●
- C. フェアトレード商品について調べた ●

◎消費者の5つの責任

- 批判的意識をもつ責任
- 社会的関心への責任
- 主張し行動する責任
- 環境への配慮責任
- 連帯する責任

2. 下の図を見て考えよう。

①「原料としての石油」の欄に、生活の中の石油製品を考えて書き出してみよう。



②自分の消費生活（買う場面、使う場面、捨てる場面）で、石油製品に対して、どのような工夫をすれば、消費者として責任ある行動となるのか、考えてみよう。

買う	
使う	
捨てる	

3. 2の②「消費者としての責任ある行動」は、次世代の子どもたちの消費者の権利のうち、どの権利と関係があるか考えて○で囲み、そう考えた理由を書こう。

◆消費者の8つの権利

- ・安全が確保される権利
- ・健全な環境が確保される権利
- ・知らされる権利
- ・意見が反映される権利
- ・選択する権利
- ・被害が救済される権利
- ・生活の基本的なニーズが満たされる権利
- ・消費者教育を受ける権利

理由

